

## 編集委員会より訂正とおわび

編集事務局の不手際によって、次号第一五集年報の研究動向には、史学・経済史学、経済学、社会学の三部門しかお願ひすることができなくなりました。予定しておりました法学・法社会学については次集にくりのべさせていただきます。また、前号の研究通信で、法学の動向執筆者に利谷信義氏をお願いしたようにお知らせしましたが、これは編集事務局の連絡ミスによるものです。会員諸氏および利谷氏に大変御迷惑をおかけしたとおわびいたします。

なお、研究動向を執筆していただく参考資料として五三年一月から一二月までに会員諸氏が発表された著書・論文などを各担当執筆者に御連絡いただきましたと存じます。紀要など手に入りくいもの場合には別刷を送っていただけると幸いです。担当者は次の方々です。

史学・経済史学 157 東京都世田ヶ谷区祖師ヶ谷一―二―二二

大島 真理夫

経済学 250 小田原市飯田岡一九五

大須 真治

社会学 187 小平市学園西町一―二九―二―四〇三

松田 苑子

### 〔研究通信記事・正誤表〕

○研究通信一一四号

正

二頁上段六行 討論の主要問題

同 一八行 枠組形成が

一三頁 九行 阿利莫二

誤

討論の主要問題

枠組形成が

阿里莫二

(蓮見)